

# 川崎スポーツ



## 10月1日(月)2日(火)3日(水)

### ミス東スポ2019候補生川崎競輪リアルイベント

### ・東京スポーツ杯争奪戦

# FI

# 本格化した菅田壹のV有力

10月1日からスタートする川崎競輪F1は東京スポーツ杯として行われるナイター開催。S級はもろろん、A級戦も東西からあつせんされる好メンバーで白熱のレースが予想される。

シリーズの中心になるのは菅田壹道(宮城91期)だ。いまはタイトルに近い男として目される存在となる。同県の安部貴之(宮城99期)と共に北日本勢をけん引する。南関東勢も層は厚い。地元五十嵐力(神奈川87期)は人の後ろでも自分で自力勝負でも優勝争いに加わる実力があるし、期待の新鋭築田輝(静岡107期)も頼もしい存在。佐藤龍二(神奈川94期)もガッツ溢れる走りや地元Vを目指す。関東勢は宿口陽一(埼玉91期)や矢野昌彦(栃木91期)らの活躍次第で急浮上。西日本勢は川口聖二(岐阜103期)、復調目指す門田凌(愛媛111期)や、何でもこなせる畑段嵐士(京都105期)次第で、室井健(徳島69期)や大坪功(福岡81期)といったベテラン勢チャンスが巡ってくる。

A級戦は東日本は橋本智昭(宮城99期)の先行力や、丸山啓(静岡74期)のキメ脚が中心。遠征勢は小谷実(京都93期)、古川貴之(佐賀93期)がレースを作る。差し鋭い近藤誠二(香川80期)や網谷竜次(香川91期)は直線長い当所では魅力となる。

### S級主力選手

#### 菅田 壹道

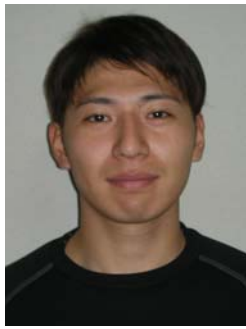
#### 宮城91期



今年に入って6月の高松宮杯、7月のサマーナイトフェスティバルで優出を果たしている菅田が充実の2連だ。惜しくも優出を逃したオールスターだったが、準決勝を前にしたコメントは、「結果を重視した走りをしたので単騎で走りたい」とマークを主張した。結果的には単騎戦とはならなかったがそのコメントに結果を求める食欲が立って悪さを口にしたもの、グレイドレースで常に安定した状態を維持している。寛仁親王牌の出場は逃しているがタイトルに手が届く位置にまで到達しているのは言うまでもない。過去にはG1でも時折ヒットは飛ばしているものの、第2線で安定するまでには至らなかったが、様々な練習方法や試行錯誤を凝らしてきたことで、現在の安定感を手に入れた。父に影人(47期)引退、叔父に順和(36期)引退を持つ鞍馬のサラブレッドがいよいよ本格化の兆し。

### 築田 一輝

#### 静岡107期



6月の当地F1で完全優勝を達成して、8月のG3でも好走を見せた築田が参戦。「優勝できていいイメージはいい」と語るこのバンクは得意としており、今シリーズも優勝候補の一角として期待ができる。勝ちパターンは中固確保からのまくり勝負。まだまだ若手ながら、冷静な判断とクレーバな走りが魅力。メンバーや展開次第でもちろん積極的に行く度胸があるし、格上相手でもまぐれと判断すれば一歩引く度胸もある。アマチュア時代の豊富な経験があるからこそ、これだけの活躍ができるのだろうが、まくり中心でこれだけの成績を残せるの

は競走センスもあつてのことだ。ライオンで決める仕掛けも多い。上位での戦いを続けることで今後どう成長していくか楽しみな選手だが、F1戦の今シリーズはさっぱり結果を出してファンに期待に応えて欲しいところ。

### 畑段 嵐士

#### 京都105期



展開に応じて何でもこなせる畑段嵐士が好気配。前々回の地元向日町F1では同郷の窓場千加頼(京都100期)の逃げに乗って差し切り嬉しい地元V。続く伊東も外国人選手の動きにさつきと対応して準優勝を果たしている。本人は「あれが精一杯だった」と語るが、抜群のパワーを誇る外国勢の動きに対応できているのは、G1クラスの選手の動きに乗れていると言っている。言ではないので、今後の活躍にも期待できそう。もちろん、流れに乗るだけでなく、目標不在の時自ら動いて出ることもできるし、直線伸びる特徴があるこのバンクでうまく流れに乗って行けば二気に突き抜けるシーンもありそうだ。顔をみれば東日本が優勢とみるが、何でもこなせる畑段がレースをかき回しに行けば、突破口を開いて西日本勢から優勝者が出ることも十分にありそうだ。



### A級主力選手

#### 橋本 智昭

#### 宮城99期



30代半ばとなった現在でもパワフルな先行で圧倒している橋本智昭。練習方法に変化を加えたことで安定を欠く時期はあつたが、様々な試行錯誤を繰り返すことで更なるパワーアップを目指している姿勢は、まだまだ若手に引けを取らない徹底先行型。8月の西武園で落車した直後の函館では3日間バツを取つて、前回の函館では精彩を欠いたが、前々回の函館では3日連続して2着。決勝は格清洋介(静岡111期)と高橋大輝(秋田111期)の若手機動型をまくりでねじ伏せた。結果は鋭い差しを見せた藤原憲征(新潟85期)の2着ではあったが、20代前半の生きている結果手でも力勝負を受けて立つての若手相手だから評価はできる。S級では最終盤に調子を崩してA降級の時間が長いだが、現状の力ならS級に復帰しても

### 古川 貴之

#### 佐賀93期



戦えるだけの準備は十分にできているとみている。一時は競走得点も下げて苦戦していた古川貴之だが、近況は力勝負で活躍を続けてきた。来期S級の点数も確保したと思われる。過去に昇級の経験はあるが、上位の壁にぶつかって降級。A級2班にまで落ちた時期もあったが、こゝろ2年は目覚ましい活躍。自在な戦いもこなしていたが、近況はほぼ自力の組み立てで結果を残している。今シリーズも手薄な遠征勢の機動型の軸となるし、ほぼ自力での戦いとなることが予測される。今シリーズは師匠の原司(佐賀70期)と同時参加で気持ちの入り(勇気)佐賀111期)も上がつてきている問題でモチベーションもある成績だが、前走の小倉はまぐれでさつきと優出を決めている。遠征勢の主力選手として注目したい。

## URBAN BANK かわさきケイリン

川口 聖二	築田 一輝	武井 大介	安部 貴之	畑段 嵐士	室井 健一	大坪 功一	菅田 壹道	注五十嵐 力	予想氏名
岐阜	静岡	千葉	宮城	京都	徳島	福岡	宮城	神奈川	府県
103	107	86	92	105	69	81	91	87	期別
S1	S2	S1	S2	S1	S1	S1	S1	S1	級別
2回	15回	3回	5回	7回	0回	1回	9回	3回	1着
4回	5回	4回	4回	4回	5回	2回	5回	6回	2着
3回	0回	5回	5回	4回	2回	7回	6回	2回	3着
17回	10回	17回	16回	10回	20回	15回	9回	12回	着外
0回	0回	1回	1回	0回	0回	0回	0回	0回	失格
0回	0回	0回	1回	0回	0回	0回	1回	1回	失格
26回	30回	30回	32回	25回	27回	25回	29回	24回	出走回数
7.60%	50.00%	10.00%	15.60%	28.00%	0.00%	4.00%	31.00%	12.50%	勝率
23.00%	66.60%	23.30%	28.10%	44.00%	18.50%	12.00%	48.20%	37.50%	連対率
34.60%	66.60%	40.00%	43.70%	60.00%	25.90%	40.00%	68.90%	45.80%	3連対率
10回	5回	2回	1回	1回	0回	0回	2回	0回	H数
11回	9回	2回	1回	2回	0回	0回	1回	0回	B数
105.03	110.03	105.65	106.26	106.60	105.44	106.88	117.10	107.47	競走得点

### 決勝想定メンバー